

令和6年度 医療事故等の統計的資料について

令和6年度中の医療事故等の発生状況を報告いたします。

以下の統計は、職員が行う「インシデントレポート」の事案件数を集計し分類しております。

1 利用者影響レベル別件数

レベル	内 容	件数
0	間違ったこと(エラーや医療品・医療用具の不具合)がみられたが、利用者には実施されなかった	7 3
1	利用者への実害はなかった(何らかの影響を与えた可能性は否定できない)	1 2 9
2	事故により、利用者にバイタルサイン等の変化が生じ、観察の強化及び検査、処置の必要が1回生じた場合	2 0
3a	定期的に数回の簡単な処置や治療を要した(消毒など)	6
3b	濃厚な処置や治療を要した(皮膚の縫合、鎮痛剤等の使用、継続的な観察、バイタルサインの高度変化、人工呼吸器装置、手術、入院、骨折、頭部の打撲、熱傷、転落、転倒など)	3
4	永続的な障害や後遺症が残り、有意な機能障害や美容上の問題を伴う	0
5	事故が死因となった	0
計		2 3 1

2 内容別件数

区 分	件数
薬剤	8 9
治療・処置	4
針刺し・切創	1
医療機器等	1 7
ドレーン・チューブ	2 7
検査	4
療養上の世話	8 7
情報セキュリティ	2
その他	0
計	2 3 1

- ・「薬剤」には、薬の準備や投与、保管における取り扱い上の誤りなどが含まれます。
- ・「治療・処置」には、排せつ処置に関する遅れ、酸素ボンベの流量設定誤りなどが含まれます。
- ・「針刺し・切創」は、利用者による職員の咬創です。
- ・「医療機器等」には、呼吸管理に関する機器の電源管理の誤り、回路接続の不備、酸素投与量の設定誤りなどの事案が含まれます。
- ・「ドレーン・チューブ」には、気管カニューレや胃瘻・経鼻栄養チューブの外れや接続不良などの事案が含まれます。
- ・「検査」には、検査指示誤りによる頻回実施、検査スピッツの誤りなどが含まれます。
- ・「療養上の世話」には、食事提供や栄養剤管理、日用品管理での取り扱い誤り、爪切りなど整容時のトラブル、ベッド柵の付け忘れなど安全配慮上の事案が含まれます。
- ・「情報セキュリティ」は、預かり書類の返還遅延、アンケート調査票の重複発送が含まれます。

【参考】「包括的公表」を行った事案の該当区分について

レベル3 b以上の事故や、レベル1～3 aに該当するインシデントのうち重大な影響を与えるおそれがあったと考えられる事案については、別途「包括的公表」を行っています。

令和6年度に包括的公表を行った事案は、上記の表では以下のとおり分類されています。

統計的公表の「区分」	包括的公表の「種別」	件数
薬 剤	「誤 薬」	1 件
医 療 機 器 等	「呼吸器管理」	1 件
	「人工呼吸器回路の再接続不備」	1 件
ドレーン・チューブ	「気管カニューレ交換の誤り」	1 件
療養上の世話	「骨 折」	4 件
	「転 落」	1 件
	「口腔内出血」	1 件